【修理対象機器の梱包方法】

①

対象機器を梱包する前に、スピーカーターミナルはしっかり締め、電源ケーブルはひとまとめにしてください。

②

外観の傷や欠品部品などを事前に確認しておいてください。

③

大きめのエアークッションで包んでください。

④

箱の底はテープで固定してください。その際、開口部と両脇もしっかりと貼り付けてください。
※上記の梱包箱のサイズ
560mm×540mm×280mm

⑤

箱の底にクッションや新聞紙をボール状にしたものなどを敷いてください。

⑥

対象機器を箱に入れ、前後左右に手順⑤同様にクッションや新聞紙をボール状にしたものなどをしっかり詰めてください。

⑦

対象機器の上部に手順⑤同様にクッションや新聞紙をボール状にしたものなどをしっかり詰めてください。
※輸送中に、対象機器が箱のなかでグラつかないように、充分な量を詰めてください。

⑧

箱の上面の開口部をテープでしっかり固定してください。

●クッションは、毛布や座布団でも代用可能です。
●「907」や「X系」は重量があるので、箱底のクッションはしっかりしたものをお使いください。
●必要に応じて小巻バンド（PPバンド）で箱を補強してください。

「梱包材料が手元にない」
「どのように梱包したらよいか、わからない」
などの際は、ご相談ください。

外装部品は在庫がございません。輸送中の事故などで破損してしまった場合は、交換対応ができませんので、充分ご注意ください。